

刊夕 日五月二



定額一圓 一月五圓 三月十五圓 半年三十圓 一年六十圓
廣告料五圓 十二字第一行五圓 拾行五圓
日曜祭日の日休刊
發行所 常磐毎日新聞社
印刷所 常磐毎日新聞印刷株式會社

運命學上からみた 滿洲國の國體變革と將來

五聖閣主 熊崎健翁

余は昨秋雜誌「日の出」より「昭和九年はどうなるか？」といふ豫斷を求められ「至誠を竭して鬼神に感格し天意を明かにして以て將來に善處するの法を教ふる易道を用ひ、人智の及ばぬ未來を豫め知悉して時宜の方策を明かにするのには、我々正統運命家の使命でありますから是を快諾し、現内閣の前途並に後繼内閣組織者其の他内外幾多の諸問題を神占に質した結果を同誌新年號附録として發表致しましたから既に御承知の方も多しと存じますが、右のうち「滿洲國はどうなるか？」の項に於て、「澤火革」の上を待、面目一新の大變革を生ずるの占示で、君子豹變、小人革面。の爻辭の通り、恰も豹の皮の斑紋の一夜にして抜け

寒稽古

少年の竹刀のさやや寒稽古
電燈に白きいぶきの亂れかな
掛簾や月に澄みつゝ寒稽古
雪の原いざ道場へ曉の月
寒稽古主將の叫びさへ渡る
霜履みて凜々しき子等や寒稽古
寒稽古裏に開くれば城の月
豪傑を夢見て今朝も寒稽古
稽古待つ室に時計の二時を打つ
寒稽古離座敷を渡るゝ謠ひ聲

閑鐘秀湖曉紅千湖十閑
月樓峰晴美果鳥晴絲月

そこで愈々帝政が施かれた後の同國の運命如何を易に質して「兌爲譯」の計の二爻を得ました。爻辭に「兌は説なり」とあつて、悦びの齋らさるゝことを意味しまた二爻の爻辭に曰く。
九二。孚兌。吉。悔亡。
即ち同國民多年の誠信は茲に兌ひの實を結び、本格的に滿洲建國の正軌道に乗り進み、國運發展、内政充實、日滿關係は更に緊密となり、列國に於ても從來の行がかり上、同國の承認は即時に實現されぬとしても遂には承認せねばならぬといふ觀念を運くも本年中には抱かしむるに至るでありませう。
唯この「兌」の卦は悦びを表はすと共に、一面に於て喜びに溺れて中途にて毀ひ傷の意味がある故、之も我が國として最も戒慎せねばならぬ一事は同國に對し官民何れの方面にせよ、人材の推挙を求められた場合、必ずしも老癡の入望者のみを擧げず眞に實力あり而も浮薄ならずして古武士的氣魄ある人物を推して同國の發展榮繁に參劃せしめねばならぬことでありまして、若し如上の人事的交渉を誤りさへしなければ、日滿兩國は將來互に利益を齎らし分ち合ふ好伴侶となるであらませう。

外科 X 光線科

性病科 外科科

平町田町
安齊外科醫院
電話四七五番

意隨院入

喜多流謠曲と仕舞の お稽古をお勧め致します

平町町六九
喜多流 謠曲 仕舞 白土會
電話一二七番
◇詳細は本會へ御問合せ下さい。

玉屋洋品店

平町町通電話六五六番

吉田眼科病院

平紺屋町電話六八番

眼科専門 院長 吉田 安雄
醫學士 吉田 久雄

謹啓私儀ハ、共保生命保險株式會社 磐城監督所主任として就任致し候間 舊に倍し今後共何卒御引立被成下度 偏に奉懇願候 謹言

有給社員數名募集

男女ヲ問ハズ奮闘家ハ來タレ 固定給及月收多大希望者ハ午前中來談アレ面會ノ上相談ス。

共保生命保險株式會社 磐城監督所
所長 福島健之
平町白銀町一〇

江戸前料理 錦水

御婚禮壽料理
松壹圓廿錢、竹壹圓五拾錢、梅貳圓
道具一式五十名迄設備あり

日本料理 仕出し専門
電四五四番

久全屋商店

磐城セメント會社特約店
磐城平町五丁目 電話九番九九番

□良品廉賣に勝る商略なし
□確實敏捷は久の生命なり

月曜 是非

商工者の窮迫

横須賀海軍工廠から平町長に對して、職工希望者四名の推薦方を依頼し來つた但し『農業に經驗ある者』との條件がある爲め、希望者は毎日の如く役場に剝倒し來るが、町長からの推薦該當者は未だ二名だけで、定員に達せぬ由である。

農業に經驗がなくとも、商業に従ふ者の内に、或ひは其他で筋肉労働者の内に身体健全なものが可成り多いであらうに拘らず、右の條件を附したのは、農家救済の意味をこめた結果に依るものらしい。

事實現在の農家は、その經營のバランスがとれず、行詰つて居る事に間違ひはない、而し、だからと云つて其反對に商工家の生計が農家以上に餘裕ありとは見られる筈がない。現在の不況の渦中に在つて、大資本の壓迫や購買組合の襲撃を受け、滿身創痍の地方中小商工業者の苦惱は到底正視を許されぬ慘境たるものがある。

假りに農業者と、商工業者が同じ生活線のレベルに在るとしても、農業者には食糧がある丈未だ強味があるが、商工業者は問屋を食ふの一手あるのみで、その命の綱が切れる時は餓餓線上を彷徨するより外に術がなす。救済を要する者は獨り農

家のみではない、算盤を逆さに持つて未だ足らず、悲鳴を擧げる氣力さへも失せて居る中小商工業者に活力を與へる事を忘れてはならぬ。

國稅完納廿六年

好成績の高久、豊間、神谷

仙臺稅務監督局から表彰

高久村では國稅の完納を廿六年間に亘り又豊間、神谷の兩村は各廿一年間完納したので來る十一月の紀元節當日仙臺稅務監督局員が平町稅務署に出張し前記三村の

江名濱に水道計畫

寄港船舶へ給水の爲め

江名町では一兩年中に江名仲ノ作兩漁港が改修の結果多數漁船を收容する事となるので是れを機會に上水道敷設による船舶への給水計畫として九年度豫算に約十

古河炭礦のリレー

全従業員が建國祭當日に

好間村古河炭礦では來る十一日の建國祭當日全従業員慰安の爲め同村郵便局前より村役場迄のリレー競技會を行ふと

養蠶 實行總會

石城養蠶實行組合では昨四日午前十時より平陽女學校

政府も農村側には氣がねをして居る型があり、幾分農村偏重の傾きがないでもない、前記工廠の職工募集等にしても其通りだ、是れは爲政者に何んとか考へ直しをして貰はねばならぬと思ふ。

磐中卒業試験 既報

來る三月七日卒業式を舉行する磐中では二十三日より一週間卒業試験を行ふと

萬圓を計上せん目論見の由であるが同工事は同町宇永崎地内に大貯水池を設けて江名仲ノ作の兩港に引水するものであると

に於いて總會を開き本年度豫算を千五百二十七圓三十八錢と決定したが協議事項左の如くである

- 一、九年度豫算の件
- 一、七年度組合經費分賦收入方法の件
- 一、現金預入指定件
- 一、表彰一程制定の件

求人求職共に激増

平職紹介去月中の成績

平職業紹介所で去月中取扱つた紹介成績は求人が男八十八名、女十五名、計百三名、求職者は男百四名、女五名、計百九名でその就職は男六十九名、女三名、合計七十二名、前月に比較す

小名濱町に該當者少し

海軍工廠職工應募僅か一人

小名濱町役場では過般申込まれた横須賀海軍工廠の職工募集は該當者なく目下願書を受け付けて居るのは一名きりである

郡農會豫算

約二萬圓を

昨日の總會で決定つたが評議員には好間村叶多清、勿來町青天目信治郎の兩氏、縣農議員には平町草野常彌氏が當選した

綿栽培の奨励

植田町農會では今年度に於いて綿栽培を奨励すべく目下準備中である綿栽培は温暖の地でなければ不結果なので東北地方は殆んど栽培されてゐないのみならず全國に

長引常幸
△仲町一吉田右門氏二女弘子 回 婚 姻

△四丁目九根本茂氏(二四)茨城縣多賀郡松岡町大字下手綱一四七三齋藤キ(二二)

△北目町八九哲夫氏妻赤羽エキ(六一)

△南町三三田村顯允(六八)

△死 亡

平百面鏡

流行の靴

本年はフランス型

流行靴賣出中の田町大塚運動具店製靴部に今年の流行を聞くにフランス型の先太をエナメルとしカ、トは低く紐はスダンゴタンである

見習婦派出

經濟的に

南町平看護婦會では看護婦の派出許りでなく希望に依り病人や妊産婦の家庭に見習婦を經濟的に御世話すると

トンビを勉強賣出

四丁目正札堂洋服店では目下トンビの賣出中であるが値段に襟付六圓五十錢より二十五圓迄大勉強又舊正月二日の初賣出しには例年の如く景品として上等毛布を進呈する由

平町人事

回 出 生
△白銀町九當時東京市上十町一〇六五藤島雄氏

内科 小兒科 花柳病科
藤沼醫院

入院應需

町番七〇五 電話

市原醫院

平町田町 電話一四四番

美味! 芳醇!
宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番

警戒人氣 依然強し

糸價漸騰にも 掃立は減少か

石城郡地方の養蠶家は最近生糸の次第に恢復し六百五十圓臺にも返したことを以つてアメリカの平價切下げや

國家の 操糸三割制限

によるものと見て居りこの効果は今後もなほ擔當の好影響を齎し行く一七百萬圓臺の復活もさまで困難ではないだらうとして春蠶にも多くの期待をかけて居るがなほ一般に警戒人氣依然として強くむしろ各自の掃立制限による

聯合青年團 幹部協議

石城郡男子聯合青年團では本日午後一時より警中會議室に於て幹部會を開き青年會館建設寄附金割當に就いて協議した

匡救事業何のその 鰯粕製造が忙しい

小名濱の藤原河改修に 殆んど出勤者なし

小名濱町字役場地内で目下着工中である藤原河改修工事には毎日人夫二百五十名を要するが地元民は鰯粕製造が忙しいので殆んど出勤しない為め連日他町民が出勤して居る

環境整理

二區校長會議 既報石城郡第三區平、好間内郷、平窪、飯野、赤井、小川各小學校長會議は本日

平署抑々検査

で去月中に取扱つた犯罪檢舉成績を見ると檢舉件数は三百七十一件、人員六十五名でその内最も多いのは窃盗の二百五十八件、人員十六名、次は詐欺の二十件、二十名、横領が九件九名、傷害三件三名等で昨年十二月に於いて同署最高の檢舉記録を出した為め去月は犯罪が非常に減少したと

赤井青年總會 赤井

青年團では来る十日午前十一時より同村小學校で總會を開き本年度豫算及び事業計畫等に就いて協議すると

六十貫の鐵管を... リヤカで盗む最中

密行の巡查に逮捕される 内郷村大字御厩字久世原居住古物商古川汎次(三)は去る二日午後八時頃同村字宮澤居住日雇人森合林藤(三)と共謀して白水地内山神社境内にあつた磐炭所有重量六十貫の大鐵管時價四十圓を窃盗しリヤカに積んで運搬中密行中の平署員に逮捕された

酒井教諭出席

磐女教諭酒井英吉氏は来る八日より三日間福島市教育會館に於て文部省主催の下に開催される縣下思想問題講習會に出席すると

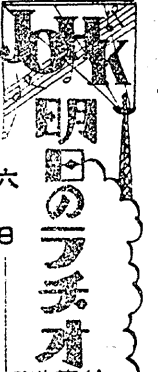
多年の慣習も 冗費節約で沙汰止みに

江名町の區長會議

江名町では此程町役場内に區長會を開き時節柄區民の節約改善に就いて協議した結果年始歳暮は近親のみに行ふ外三月雛祭及び五月幟を全然廢して長男長女の際

平商服装検査

平商では本日前朝の際全校生の服装検査を行つた



明日のラジオ

今晩の部
後六、〇〇 子供の時間 獨唱と管絃樂 西尾四季 子ピアノ伴奏 林幸光
後六、二五 ことばの講座 (第七講)「チツといふ發音」神保格
後七、三〇 義太夫「増補忠臣藏本藏」屋敷の段 竹本光尾 外愛國婦人の夕
後八、〇〇 講演「奥村女

平職業紹介所報告

求人を求める方
△女工 三十迄 尋卒 給料面談
△三助 五十以下 月八圓 外面談
△給仕 十五迄 尋卒 日給三十錢
△兒守 十三位 尋卒 月三四圓
△回職を求める方
△女事務員 十五才 高女 卒 給料面談
△雜役 十七才 高二中途 給料面談
△木工職 二十三才 高卒 給料面談

今流行のレコード

東京音頭 昭和音頭 福島音頭 萬歳音頭 スキー行進曲 希望の首途 春のエレチー 急げ幌馬車
コロンビヤ 特約店 平町五丁目 金光堂時計店

平職業紹介所報告 (續)

求人を求める方
△女工 三十迄 尋卒 給料面談
△三助 五十以下 月八圓 外面談
△給仕 十五迄 尋卒 日給三十錢
△兒守 十三位 尋卒 月三四圓
△回職を求める方
△女事務員 十五才 高女 卒 給料面談
△雜役 十七才 高二中途 給料面談
△木工職 二十三才 高卒 給料面談

木村科醫院

平町五丁目橋際 電話九〇三番
△店員 二十七才 佑賢卒 給料面談
△土工夫 四十六才 尋卒 給料面談

貨切の御用命の際には是非電話六四〇番

ニ子タクシー部 電話六四〇

銘劍秘笈録

【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴 演
山本英春 畫

第五百十回 徳川家に崇る村正

母に似合はぬ子心

鎌「それは此方からいくらとは言へない、あなたの思召しで十兩もお呉んなさい」

そ「十兩は高い」

鎌「餘り安くもないもので私も金が要りますから考へたので」

悪いのは此の鎌七でございます、おそのも迷つて居りますと見えまして、そんならばと十兩の金を鎌七にやる、野郎も大きに喜んで夫れを懐中に入れて

鎌「へエ御新造様、御馳走様でございます」

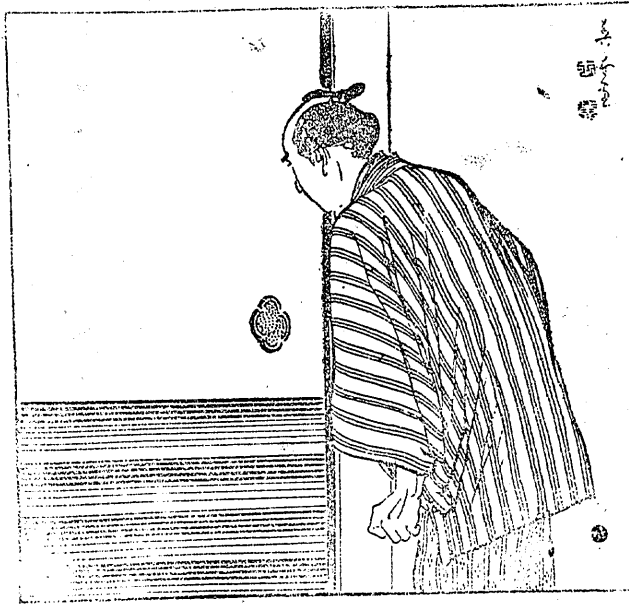
と大きな聲をして出て行つた、入れ替りに入つて来たのは金次郎

金「鎌七お前何で奥へなぞ入る」

鎌「へエ、何でございませう」

金「何ではいつた」

鎌「イエそれが何でございませうから、それ故、何致しましたので」



金「何を致したのだ、誠とお前は宜くない、私は年若でこんな事を云ふと、生意氣な小僧だと思ふかも知れないが、且那はお留守であり、奥へ入つてゐる。そ

うでもない不義淫奔を致し

鎌七に叱言を云ふんだ、私が今退屈だからお酒を飲んで鎌七にも一杯相手させ

たのだ」

金「お母さんもそうです、主ある身にて在るのに、人にも依れ鎌七など入れて御酒御相手をさせるのは悪

なすつた、外にこんな事を申す者もございませうから私が遠慮なくお話しを致します、それ許りではございませぬ、何かお兄さんを放逐するの、私に家督を継がせようの、ふことを聞きましたが、必ずそう云ふ事

たといはれても仕方がない季下に冠、瓜田に杵といふことを……」

鎌「若旦那は青表紙を讀んでゐらつしやいますからよくそんな事を仰つしやいます」

そ「金次郎や、何でお前は

うございませう、それでなくともお父さんもア、やつてお兄さんの嫁が出来て、孫が出来たのを喜んでお出でなさるその矢先でございまして、あなたは少しも孫のおまさを抱いた事もない様でございます」

そ「私は子供は嫌ひだからモウあの乳臭い匂ひを嗅くと心持ち悪くなる」

金「そんな事を仰言つては濟みませぬ、あなたもお兄さんの乳母で、此方へお出でなすつて、それからお父さんのご最負になり、今では斯うやつて信濃屋の御新造といわれるやうになん

をなすつてはなりません、總領はそれだけの徳のあるもの、次男に生れた私の身体、いくらあなたは何んと思つても、御親類が首を振りましたら、それつきりでございます、それよりはどうぞお兄さんを大切にやつて下さいませ……鎌七何を其處に立つてゐる、彼方へお出で」

鎌「へエ、畏まりました」

腹の中で鎌七が、こんな變つた餓鬼もねえ、何十萬と云ふ身上を握らせやうと心配して居る阿母に、意見をすると驚いたと、其儘出て行つた、阿母の側へ行つて金次郎が懇々申入れた時に

そ「宜いよ、私はお前の事を思へばこそ、少しは悪い事も考へて見たが、何も皆お前の爲めだ」

金「それが悪いので、どうかお心を改めて下さいませやう」

と涙を流して金次郎が話をした時に、新藏は奥の土藏に用事があつて参りますと、金次郎と母のヒソカ話、立ち聞きするのは罪なものと思ひながらも、他所ながら様子を聞くとビツクリ驚いた、扱はと思ひましたから息を殺して聞いてゐると

そ「金次郎わかつたか、お前彼方へ行つてお出で」

金「解りはしませぬ、まだ大切な話しをあなたへ申上げませぬ、鎌七に何を吩咐けたのでございませうか」

そ「何も吩咐けやしない酒の相手をさせたのだ」

金「いゝえお酒の相手ばかりではございませぬ、何の用があつてあの鎌七に十兩の金をお遣りになりましたか」

そ「エ、ツ、お前は何かを見てゐたのかい」

金「ハイ實は唐紙の隙間から様子を居りましたが情ない思召でございませぬ、あなたは兄さんに毒虫を喰はせるの、姉さんにその毒虫を喰はせるの、いふ様な悪い企みをなさる夜叉の様な思召し、どうぞお心を離して下さいませ、固より信濃屋は兄さんが繼ぐのが當然、それを私が可哀想と思召す處から左様な悪い企みをなさるとは、却つてお恨みでございませぬ、毒虫を集めて、それを細かにして食物の中に入れて兄さんや姉さんに食べさせ様といふ思召しは、鬼とも蛇とも申様がございませぬ」

お醤油は……ヤマフル

醤油味 贈
たひら 正宗
鯉節 食料品

鹽 屋

金山崎合名會社

福島縣平町電話營業部(醸造工場三七)
明治生命磐城代理店 山崎 與三郎

木炭の!

御用命はお客様本位に勉強する

「電話二四四番」へ……

多少に拘らず早速御届け致します

平一丁目

市原商店

米國製劑皮膚病良藥

レメドール

ヒビ、シモヤケ、ハタケヤケド、キリキズ、タムシ

子宮病、根切藥、下腹や腰の痛みをなほす事妙なり

丹波博士創製セキドメ

宮 温 湯

うまくてセキがヨクトマル

たんばあめ

ユビハレ、ヤケド、キリキズ、淋病、梅毒、乳ハレ、すべて化膿したものを切らずに癒る

靈藥ムテキ

平町古銀治町一〇

阿 康 藥 舖

縣社ノ下 電話四四番